

鼻から投与するインフルエンザワクチン「フルミスト」について（2025年度）

鼻から投与できるインフルエンザワクチン「フルミスト」についてご案内します。
ご希望の方は「インフルエンザワクチン接種（注射）について」と合わせてご確認ください。

1. 注射との違い

- 鼻腔に噴霧するタイプのワクチンで、注射の痛みがありません。
- 注射ワクチンは「不活化ワクチン」ですが、フルミストは「弱毒生ワクチン」です。
- 日本では注射タイプが主流ですが、海外ではフルミストも広く使われています。

2. 対象

- 2歳以上19歳未満の方
- 生まれて初めてのインフルエンザワクチン接種には推奨されません。

3. フルミストのメリット

- 注射の痛みがありません。
- 1シーズンに1回の接種で済み、2回目は不要です。
- 生ワクチンのため発症予防効果が高いとされ、さらに鼻腔投与により気道分泌型IgAが誘導され、感染そのものの予防効果も期待できます。

4. フルミストのデメリット

- 鼻水や鼻づまり、咳などの副反応が注射よりも多く（約7割）、軽度ながら日常生活に影響することがあります。
- ごく稀にインフルエンザ様症状（発熱・咳・倦怠感）を発症することがあります。
- 2歳未満や免疫機能が低下している方と同居している場合は推奨されません。

5. フルミストを接種できない方

- 37.5℃を超える発熱がある方
- ゼラチンアレルギーや重度のアレルギー歴がある方
- ワクチン接種で重い副反応を起こしたことがある方
- ステロイド剤や免疫抑制剤を使用中の方
- 妊娠中、妊娠の可能性のある方、授乳中の方

- 痙攣の既往がある方、重度の喘息をお持ちの方
- アスピリンやジクロフェナク等を内服中の方（ライ症候群との関連が指摘されているため）
- 鼻腔噴霧が難しいお子様（注射タイプの方が確実）

6. 費用

区分	費用（1回）
一般	8,000 円
足立区小児（予診票持参）	2,000 円

- 足立区以外にお住まいの方は助成対象外です。
- 今期すでにインフルエンザワクチン（注射またはフルミスト）を受けた方は助成対象外です。
- 足立区の予診票を忘れた場合は、費用を一旦お預かりし、後日持参いただいた際に返金します。

7. 予約方法

- 受付窓口のみで予約可能です（完全予約制）。当日の受付はできません。
- 体調不良などにより日程変更は可能ですが、生ワクチンの性質上廃棄せざるを得ないため、キャンセルはできませんのでご了承ください。
- 予定数に達し次第、予告なしに終了します。